



2月24日から、1年生最後の学年末テスト、それが終われば春に向けて真っしぐら🍀

いよいよ1年生最後のテストが、始まります。3月1日までの5日間のテスト、健康に気をつけて、悔いのない泉北高校での1年目を終了して下さい。そしてテストが終われば、高校は長い春休みに突入します。登校日は、3月8日(月)の答案返却日と、17日(水)の終業式です。新学年のスタートは、4月8日(木)です。高校の3月は、2日(火)に卒業式、3日(水)から5日(金)まで中学3年生の志願者の受付、10日(水)の一般選抜(高校入試)、さらに11日(木)から15日(月)の採点、18日(木)の合格発表と説明会と、重要な行事や業務が続きます。そのため、在校生の皆さんは、登校禁止日や校舎内立ち入り禁止の区域などがあるので、各教室に掲示されているプリントをよく見て、行動して下さい。

3月に入ると、皆さんにとっては待望の春休みが始まります。毎年、保護者の皆さんからは、次のような声が寄せられます。

春休み、たくさんの宿題がある高校が、うらやましいです。うちの子供に聞いたら、宿題は数学だけだと……

毎日家にいて、いったい何をするんでしょう？

何か目標を決めて取り組まないと、あっという間に1か月は過ぎてしまうし、クラブ活動もいいけど、勉強も頑張っほしいし……

塾の春期講習に申し込んでみたら聞いても、大学受験のことなど、まだまだ気にしていない様子……

朝の9時過ぎによやく起きてきて、スマホをいじっている……ゲームをしている……

英検の勉強でもしたらと？声をかけてみましたが、全く無視、というよりか聞こえない振り……

子供がいるだけで、私の仕事のペースが狂うし……だだだらしている子供のために昼ご飯を毎日準備するのは嫌だし……

レトルトカレーを準備して、自分で作ってもらうことにします……

イライラしてしまいます(泣)……高校の春休みが、こんなに長いつて知らなかった……

皆さんは、こんな状況にならないで下さいね。Yahooの知恵袋にこんな回答がありました。

★ Question? ★

春休みの過ごし方について 春から高校2年生になるものです。春休みは27日あったのですが、何にもやらずに家でゴロゴロして15日間過ごしてしまいました×残り12日あるので今やっておいたほうがいいことを教えてください!! ちなみに部活は春休み中はありません

☆ Answer! ☆

高校生は体力はあるので無駄な一日を過ごさないほうがいいでしょう! 喧嘩はだめですよ! 高校のとき、もっと勉強しておけば、もっと友達と遊んでおけば、もっと時間を有効的に使っておけば…と毎日思ってますが、高校時代は本当に苦しくても一瞬!!かえってこない! とにかくやりたいことやる! 海外にでも行けばいい! 視野を広めるのも悪くない!

海外はまだ無理ですが、国内で、行けるとところに行ってみるのもいいですね。北海道から沖縄まで、行くべきところはたくさんあります。旅行資金がなければ、身近な堺市や和泉市を限なく自転車で流離うのもいいでしょう。4月になると、君たちは2年生です。勉強も一段と難しくなります。ぜひ有意義に過ごすために、さまざまな自分のプランを立てましょう。

★自分の保護者の仕事、そして経済状況を知ろう!

大学進学のためには、膨大な費用がかかります。2月4日に職業人講話がありましたが、皆さんと話をして気づくのは、皆さんが保護者の仕事内容をよく知っていないことです。この春休みの機会を利用して、ぜひゆっくり、保護者の方と、仕事について語り合ってください。ポイントは次の5点です。

1. 今のお仕事をどういう経緯でされているか?
2. 今のお仕事の内容は?
3. 仕事のやりがいは?
4. 職場のコミュニケーションや人間関係は?
5. 仕事上、壁にぶつかった時や、うまくいかなかった時、または失敗した時は?



そして、自分の将来の進路を考える時、保護者の方にどこまで援助してもらえるのか、また奨学金を借りるのか否か、そしてその金額は? 大変気の重い内容ですが避けて通ることは出来ません。文系か理系か、私立か国公立か、関西圏か地方か首都圏か、いろいろな場合が考えられます。後ろに、一般的な費用の概算を載せておきますので、必ず話題にしてください。

大学でかかる費用の内訳(年間・通算)

	年間授業料	施設設備費	入学料	総額
国立大学	535,800円	※1	282,000円	2,425,200円
公立大学	538,294円	※1	394,225円	2,547,401円
私立文科系学部	781,003円	152,496円	231,811円	3,965,807円
私立理科系学部	1,101,854円	184,102円	254,941円	5,398,765円
私立医歯系学部	2,847,940円	872,711円	1,050,306円	23,374,212円 _{※2}

文部科学省「平成29年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査」
 文部科学省「国公立大学の授業料等の推移」より試算し作成

※1 施設設備費が徴収される場合もあります ※2 私立医歯系学部については在学期間を6年間にて算定

① 国公立大の場合

センター試験5教科 ¥18,000

2次試験 ¥17,000×2
(前期・後期とも出願)

合計 ¥52,000

② 私立大の場合

一般入試 ¥35,000×2校

合計 ¥70,000

①+②= 合計 ¥122,000

■【表1】大学の受験料

試験の種類	受験料
センター試験(3教科以上受験)	18,000円
センター試験(2教科以下受験)	12,000円
国公立大2次試験	17,000円
私立大(一般型)	35,000円
私立大(一般型 医学部)	50,000円
私立大(センター利用型)	15,000~ 20,000円
私立大(センター利用型 医学部)	30,000~ 40,000円

※公立大・私立大は平均的な額

受験・入学時の費用の比較

(単位:円)

	国公立	私立	全体
出願をするためにかかった費用	137,000	183,400	164,500
受験のための費用	18,600	17,000	17,600
入学した大学への学校納付金	631,600	896,200	789,300
入学しなかった大学への納付金額	301,300	314,100	304,800
合格発表や入学手続きのための費用	4,300	3,900	4,100
入学式出席のための費用	4,900	4,400	4,600
教科書・教材購入費用	199,100	149,900	169,600
住まい探しの費用	—	—	—
生活用品購入費用	89,500	81,400	84,900
その他の費用	103,500	83,500	92,000
合計	1,282,400	1,508,200	1,418,200
後期納付金予定額	271,400	566,500	452,100

★センター試験は、今年から大学入学共通試験です。